

■ 平成 23 年度茨城県ハーモニー功労賞表彰式

茨城県では、県民や事業者等の皆様方に、男女共同参画についての理解と関心を深めていただくため、毎年 11 月を「男女共同参画推進月間」と定めており、これに合わせて、男女共同参画の推進に功績のあった個人・団体・事業所の方々に対し「ハーモニー功労賞」を贈呈しています。

今年度は、「個人の部」3 名、「団体の部」3 団体、「事業所の部」3 事業所が選ばれました。



<個人の部>

京川 舞 さん（小美玉市）

AFC サッカーU-16 女子選手権大会得点王や FIFA U-17 女子ワールドカップ準優勝メンバー、更に U-19 女子国際トーナメントでは日本女子代表優勝メンバーとして活躍するなど、女性の参加が少ないサッカーの分野において活躍している。

小松崎 登美子 さん（筑西市）

地域住民の集いの場である「たまり場たろう」を主宰し、イベントの開催や研修の実施を通じて、地域コミュニティの再生に貢献している。また、「茨城のたまり場ネット」を設立し、県内におけるたまり場活動の促進に尽力している。

山崎 美穂 さん（坂東市）

お米マイスター、オーガニック検査員などの資格を取得し、有機農法により安全・安心な米の生産及び販売を行いながら、小学生を対象とした食育活動も行っている。また、友人の女性杜氏と協力し、純米吟醸酒「美穂久仁」を共同開発した。

<団体の部>

笠間クラインガルテン「楽農工房」（笠間市）（代表 鈴木 かつ子 さん）

地元産の材料を使ったジャムの加工販売、ジャム作り体験や給食への食材提供による食育活動、イベント開催による都市住民との交流、地域農産物の普及のため菓子店等への素材の供給を行うなど、地域農産物への理解促進に取り組んでいる。

取手市商工会女性部（取手市）（部長 田中 園子 さん）

「つるし飾り」の制作講習会・市内での展示を通し、商店街の活性化のために活動している。その活動が発展し、今日では、「取手宿ひなまつり」として、取手市・取手市商工会・地元企業・JR・アート関係者などと協働して行う大きなイベントとなり、さらなる街の活性化につながっている。

結城紬・織り子店 rico（筑西市）（代表 外山 憂有子 さん）

結城紬の小物製品の企画・製作・販売を行い、また、着付け教室やワークショップなどの開催や地域情報の配信など、まちおこしにも尽力している。これまで「表」に出ることのなかった織り子が、企画・製作・販売までを行うことにより、女性の地位向上や職場環境づくりに結びついている。

<事業所の部>

株式会社カスミ（つくば市）

（人事総務部労務・給与担当マネージャー 染谷 忠彦 さん）

「女性かがやき委員会」を発足し、女性社員を含めた育成セミナーを開催している。また、育児や介護の理由で退職した社員が、再び退職時の雇用区分にて復帰できる「キャリアライセンシス制度」を設置した。その他、男性の育児休暇や育児休業制度などを導入している。

キャノンモールド株式会社（笠間市）（取締役 渡辺 健二 さん）

人事評価制度に基づく公正な人事評価などの男女の格差解消のための取り組みや、セクハラ・パワハラについての相談窓口設置などの働きやすい職場づくり、マイバカンス休暇制度や育児休業制度、マタニティー休業制度などのワーク・ライフ・バランスの取り組みを行っている。

香陵住販株式会社（水戸市）（駅南支店 支店長 後藤 倫子 さん）

子育て支援や長時間労働の抑制など、社員のワーク・ライフ・バランスに配慮した制度の充実に取り組んでいる。また、育児休業者に対する定期的な情報提供と職場復帰のための研修制度を設けるほか、男性社員の育児休業の取得促進にも積極的に取り組んでいる。